

南木曾町森林組合総代会 あいさつ (メッセージ)

第60回南木曾町森林組合総代会が総代の皆様のご出席のもと、盛大に開催されますこと心よりお祝い申し上げます。皆様には日ごろから、町政に様々な場面でご支援ご協力を賜りこの場をお借りして御礼申し上げます。

コロナ禍ということで、昨年に続き総代会へお伺いすることはできませんが、現在町では新型コロナウイルスに有効とされるワクチン接種について、集団接種と個別接種を実施しております。今の情勢で順調に進めば秋頃には希望者の接種が完了する見込みとなり、皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。また若い世代の接種率があがるようにも、お声掛けをお願い出来ればと思います。

さて、町では本年度妻籠に町有林材と郡内の木材を使用して街並み交流センターの建設を実施します。アメリカの新築住宅の増加や中国での木材需要の伸びにより、輸入材が品薄となり国産材にも波及ということで、資材の確保が困難で工事が止まってしまうという事態もあるようです。しかしながら、価格高騰がいつまで続くのか見通せないなか、国産材の出荷量は追いついていないのが現状であり、構造的な林業不況が続く中、人手不足でこのような突発的な状況に対応できないという国内林業の厳しさがあります。

そのように厳しい状況ではありますが、街並み交流センターにつきましては、森林組合の協力により町産材の木材を確保することができ有難く思っているところです。

また、昨年度より、森林経営管理事業が始まり木曾広域連合と共に事業を進めてまいりますが、広域連合で専門の部署を設けて、この制度に取り組む事は全国的にも珍しく今後に期待がされる場所でもあります。

依然として、林業を取り巻く多くの課題がありますが、町の貴重な資源であります森林の活用や保全につきまして、これからも取り組んでまいりたい所存です。

そのためには、森林組合としっかりと連携して事業を進めていかなければなりません。よろしく申し上げます。

結びに森林組合の益々のご発展と、組合員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、メッセージとさせていただきます。

(令和3年6月22日)